

令和7年第5回白石町議会定例会会議録

会議月日 令和7年12月12日（第8日目）
場 所 白石町役場議場
開 会 午前9時30分

1. 出席議員は次のとおりである。

1番	溝上 広行	9番	定松 弘介
2番	南里 隆司	10番	前田 弘次郎
3番	田島 隆一	11番	吉岡 英允
4番	吉岡 正博	12番	草場 祥則
5番	岸川 信義	13番	片渕 栄二郎
6番	友田 香将雄	14番	西山 清則
7番	重富 邦夫	15番	溝上 良夫
8番	中村 秀子	16番	内野 さよ子

2. 欠席議員は次のとおりである。

なし

3. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者は次のとおりである。

町 長	田島 健一	副町長	百武 和義
教育長	下平 博明	総務課長	谷崎 孝則
企画財政課長	大串 恭隆	総合戦略課長	山口 裕一
税務課長	出雲 誠	住民課長	永尾 宗紹
保健福祉課長	山下 英治	長寿社会課長	小野 勉
生活環境課長	川崎 美津夫	農業振興課長	吉村 浩
商工観光課課長補佐	永石 健一	農村整備課長	吉村 大樹
建設課長	鶴田 浩紀	会計管理者	久原 美穂
学校教育課長	久原 正好	新しい学校づくり課長	永石 敏
生涯学習課長	矢川 靖章	農業委員会事務局長	石田 善人

4. 議会事務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

議会事務局長	中原 賢一
課長補佐	片渕 英昭
議事係書記	草場 雅子

5. 会議録署名議員の指名 会議録署名議員に次の2人を指名した。

3番	田島 隆一	4番	吉岡 正博
----	-------	----	-------

6. 本日の議事日程は次のとおりである。

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 議案第66号 白石町教育委員会委員の任命について
- 日程第3 議案第67号 白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第4 議案第68号 白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第5 議案第69号 白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第6 議案第70号 令和7年度白石町一般会計補正予算（第6号）
- 日程第7 議案第71号 令和7年度白石町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 日程第8 議案第72号 令和7年度白石町下水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第9 議案上程（追加議案・提案理由の説明）
- 日程第10 議案第73号 財産の取得について
- 日程第11 常任委員会の閉会中における所管事務調査

9時30分 開議

○内野さよ子議長

おはようございます。
これより本日の会議を開きます。

日程第1

○内野さよ子議長

会議録署名議員の指名をします。
会議規則第119条の規定により、本日の会議録署名議員として、田島隆一議員、吉岡正博議員の両名を指名します。

日程第2

○内野さよ子議長

日程第2、議案第66号「白石町教育委員会委員の任命について」を議題とします。
質疑ありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
質疑なしと認めます。
討論ありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
討論なしと認めます。
これより議案第66号「白石町教育委員会委員の任命について」を採決します。
本案は、教育委員会委員として堤王宏氏の任命について議会の同意を求めるものです。この採決は、議員申合せにより無記名投票で行います。
議場の入り口を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

ただいまの出席議員は議長を除いて15名です。

立会人を指名します。

お諮りします。

会議規則第30条第2項の規定により、立会人に定松弘介議員、前田弘次郎議員の2名を指名することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、立会人に定松弘介議員、前田弘次郎議員の2名を指名します。

投票用紙を配ります。

〔投票用紙配付〕

念のため申し上げます。本案に賛成の方は賛成、反対の方は反対と記載をお願いします。なお、白票は反対とみなします。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。議席1番議員から順番に投票を願います。

〔投票〕

投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

投票漏れなしと認めます。投票を終わります。

開票を行います。

定松弘介議員、前田弘次郎議員は開票の立会をお願いします。

〔開票〕

立会人は議席にお戻りください。

投票の結果を報告します。

投票総数15票、うち有効投票15票。無効票ゼロ票。

有効投票中、賛成15票。反対ゼロ票。

以上のおり賛成全員です。よって、議案第66号は同意することに決定しました。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

日程第3

○内野さよ子議長

日程第3、議案第67号「白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を議題とします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。

これより議案第67号「白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を採決します。

本案は、固定資産評価審査委員会委員として溝上光一氏の選任について議会の同意を求めるものです。

お諮りします。

議案第67号に対し同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、議案第67号は同意することに決定しました。

日程第4

○内野さよ子議長

日程第4、議案第68号「白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を議題とします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。

これより議案第68号「白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を採決します。

本案は、固定資産評価審査委員会委員として大田尾一美氏の選任について議会の同意を求めるものです。

お諮りします。

議案第68号に対し同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、議案第68号は同意することに決定しました。

日程第5

○内野さよ子議長

日程第5、議案第69号「白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を議題とします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第69号「白石町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を採決します。

本案は、固定資産評価審査委員会委員として門田由美子氏の選任について議会の同意を求めるものです。

お諮りします。

議案第69号に対し同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、議案第69号は同意することに決定しました。

日程第6

○内野さよ子議長

日程第6、議案第70号「令和7年度白石町一般会計補正予算(第6号)」を議題とします。

質疑に入ります。

質疑の際は、予算書の何ページ、予算説明資料の何ページとはっきりお示してください。

総括及び歳入関係の1ページから13ページまで、質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

次に、歳出関係に移ります。

14ページから28ページの衛生費まで、質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

次に、29ページの農林水産業費から最後まで、質疑ありませんか。

○中村秀子議員

補正予算書41ページ、センター給食材料費の補正についてですけれども、ひなたまるに変えて100万円の補正をされておりますけれども、まずひなたまるという非常に微妙な銘柄なんですけれども、それを選定された理由、またこの契約方法について、普通4月から3月までの1年間を通して給食費の契約というのはいろんなものについてなされていると思うんですよ。途中で値上がったとしても、当初の契約が生きてくるというのが普通私たちが思う契約でして、ずっと前に米がなくなったときにタイ米だとかなんとかというものを食べなきゃいけないときであったとしても、給食だけはちゃんと契約しているから大丈夫ということで日本の米を食べたような記憶があるんですね。契約の在り方が途中でこんなに半分で、米の収穫期等、そういうふうなことと関連があるのかもしれないけれども、11月から倍くらいに契約が変わるというのが私にとっては不可解なことでありますので、そこら辺の説明をお願いしたいと思い

ます。また、単一銘柄にこだわる必要があるのかということもお伺いしたいと思えます。

○久原正好学校教育課長

失礼します。

まず、御質問は3点あったと思います。まず、ひなたまるへ給食への提供の品種が変わったのはなぜか、あと契約方法ですね。そして、単一銘柄にこだわる理由という3点。

まず、1点目です。

ひなたまるへ変わった理由ですけど、ひのひかりが昨今、近年の温暖化等で高温障害等を起こして不作等もたまにあったということで、品種改良が進められておりました、ひのひかりの後継米のひなたまるが佐賀県で開発されて、それが佐賀県内でもひのひかりからひなたまるに作付が変更されるところが多く、JA白石管内では共乾にカントリーとか、そういったところに出される部分につきましては全てひなたまるに変わったという経緯がございます。また、ひなたまるにつきましては、白石地区では夢しずく、ひなたまる、さがびよりが主要三品種でございますけど、その中で単価が一番安いということもございます。ただし、ひのひかりと食味は変わらないというところで聞き及んでおります。個人の味覚の差はあるかもしれませんが、そういったところで聞き及んでいるところです。また、収量が2割程度増加するというのもございまして、町内産の米の安定供給も相まって、給食に安定して提供できるというところで、この品種ということもでございます。

そして、契約方法が11月から翌年10月までの契約となっております。これにつきましては、11月、ひなたまるにつきましては10月に入りまして上旬から中旬ぐらいですかね、刈取りがなされます。その後、乾燥調製を行いまして、何と申しますか、搗精を行いまして玄米から普通の白米になりますけど、そういったところでの新米の需給が開始されるタイミングで1年間という契約をしているところです。去年から米の価格については高騰をしているところですが、去年の11月の契約で年間安定した価格で、途中値上がりしてもその部分の契約価格については当然据え置く状況で、低価格で契約またはJAから提供を受けているというところもでございます。

あと、単一銘柄にこだわる理由という御質問ですけど、必ずしもひなたまるでなくてはならないというところの契約ではございません。品種が変わった場合はこの限りではないという条項もつけておりまして、この契約の期間中であっても甲乙協議し、合意の上、変更等できるものというところで契約をしているところです。

以上です。

○中村秀子議員

給食の食材費というのは、本来保護者の負担ですよ。この100万円というのは、その米の値上がり賃分を全部吸収された額が100万円ということですね。保護者負担はないという前提で100万円。今の説明を聞いておきますと、米の契約というのは11月から10月までというようなことですね。来年の3月にまた予算を出されるわけで

すけど、今年度の予算は1億6,500万円、その前の年と比べて2,000万円ほど今年度の給食費は高くなっているという、2,000万円、大きな額だなと思っていながら見るんですけれども、それが今後この米の価格の見通しとかというときには非常に微妙なところがありまして、来年の11月くらいには安くなるんじゃないかなというような予測もあるんですが、そんなときには減額補正だとかということはあるのか、またその他の食材は上がるだろうから、そっちのほうに流動的にできる食材の価格補正なのか、それをほかの食材に回せるようなお金なのか、そこら辺もお伺いします。

それから、この前、私は本当に、食は文化ですから、味覚は子どものときに育てられると思うんですよ。もう訳の分からんところを好いとうというのは、小さい頃から食べた味が脳にインプットされて、その味覚が形成されると思うんです。米の産地である私たちの白石町の子どもたちについては、小さな子どもが今日の米はうまかって言えるような食育というのがなされたらすごいだろうなあと思うところなんです。なるべくおいしい米を食べさせてあげたいというのが、少しばかり高くしてもおいしい米を食べさせたり、今月は夢しずくですよ、今月はひなたまるですよというようないろんな銘柄を、利き米じゃないですけど、そんなことができるような子どもたちを育てたらいいなというふうに思ったりもしますが、そこら辺のところはどうなんでしょうか、お伺いいたします。

○久原正好学校教育課長

失礼します。

今後、新聞等でも報道されておりますけど、今年の米の収穫につきましては豊作というところの中で、米も流通量が多くなって価格が安くなるのではないかという報道もされているところです。そういった場合に、今年の11月に契約した単価より安くなった場合ですが、先ほど申し上げた契約の期間中であっても甲乙協議し、合意の上であれば変更できるというようなこともあって書いてありますので、そこで協議をいたしたいと考えております。また、予算が枠がございまして、その米の部分で算出した額、枠っていいですか、そういった部分を例えば食材費に回すとかは考えられるところでございます。

それと、いろんな米を食べさせてやりたいというところでございますが、まずもって一つ心配なのが、この安定供給というところの中でずっとJAさんも米を確保されてるわけですね。その部分で、例えば途中変わった場合どうなのかというところまで含めまして、そしてもう一点が品種を変えると、今の状況で申し上げますとひなたまるが一番安い価格で提供していただいているところです。ほかの品種、夢しずく、それからさがびより等は価格より高くなってございます。その部分で給食費のところは圧迫されるという心配もございまして、ただし、そういったところで変更が、例えばまだ協議、JAさんと話合いが必要なんですけど、そういったこともできるのかどうか今後検討していきたいと考えております。

現在のセンター給食につきましては、子どもたちもおいしいということで声を聞いておりますので、今後とも安全・安心な給食の提供に努めてまいりたいと考えております。

以上です。

○内野さよ子議長

ほかに質疑ありませんか。

○溝上広行議員

すみません、中村議員の質問に乗っかっちゃうんですけど、例えば米自体が安くなるという可能性があると言われたじゃないですか。ということは、お米の価格が下がったときにもっと安くできませんかという協議も可能という御回答だったと思うんですけど、そのときに単価が高い別の品種はどうですかという話はできるんじゃないかなと思ったんですね。ほかの食材費が上がってるからそっちに回すべき状況かもしれないですけど、もしそういう状況であればそういうのも考えてるんですよというのも、契約するときに協議しながら契約を進められたら、何か実現可能な内容じゃないかなとも思ったんです。可能性として残るんじゃないかなと思ったんですけど、そこら辺はいかがですかね。

○久原正好学校教育課長

そうですね、両者の協議の合意の上で、例えばお米の単価がひなたまるで安く提供できますという、もしなった場合に、先ほどは食材費にも回せるかもしれない。ただ、言われたように品種を変えて、その分夢しずくにということも協議上お話しはできるのかなと、ただしその部分については合意が必要なんで、そこはお話合いというところの中でさせていただくということでございます。

以上です。

○内野さよ子議長

これで質疑を終わります。

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第70号「令和7年度白石町一般会計補正予算(第6号)」について採決します。

本案に賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

起立全員です。よって、議案第70号は原案のとおり可決されました。

日程第7

○内野さよ子議長

日程第7、議案第71号「令和7年度白石町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)」を議題とします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。

これより議案第71号「令和7年度白石町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）」を採決します。

本案に賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第71号は原案のとおり可決されました。

日程第8

○内野さよ子議長

日程第8、議案第72号「令和7年度白石町下水道事業会計補正予算（第2号）」を議題とします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。

これより議案第72号「令和7年度白石町下水道事業会計補正予算（第2号）」を採決します。

本案に賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第72号は原案のとおり可決されました。

日程第9

○内野さよ子議長

日程第9、ただいま町長から追加議案が提出されました。

上程されました議案について提案理由の説明を求めます。

○田島健一町長

町議会の皆さん、お疲れさまでございます。連日御審議を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本日、議案を1件追加提案させていただきたいので、提案理由を御説明申し上げます。

追加提案する議案第73号「財産の取得について」でございますが、白石地域新設小学校整備事業に係る学校用地として、土地の取得をするものでございます。白石地域

新設小学校につきましては、白石町小学校再編計画に基づき、須古、六角、白石、北明小学校の4校を令和12年4月に1つの小学校として校舎を新築し、開校することとしているところでございます。

まず、場所についてでございますが、杵島郡白石町大字遠江字二本松119番1外、別紙として次のページに記載しているとおりでございます。

次に、面積につきましては、総面積で4万8,560.26平方メートル、取得価格につきましては、総額で1億9,935万397円でございます。

最後に、契約の相手方の住所、氏名につきましても同じく議案書及び別紙に記載しているとおりでございます。

今回の財産の取得につきましては、白石町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例により議会の議決を求めるものでございます。

提案いたしました議案につきましては、以上のとおりでございます。どうか十分に御審議賜りますようお願いいたします。

日程第10

○内野さよ子議長

日程第10、議案第73号「財産の取得について」を議題とします。

質疑ありませんか。

○溝上良夫議員

金額は高いのか低いのか分かりませんが、代替地の要望はなかったんですかね。

○永石 敏新しい学校づくり課長

今回、御相談をさせていただいてる用地の方々につきましては、代替地の要望はあっておりません。

以上です。

○内野さよ子議長

ほかに質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第73号「財産の取得について」を採決します。

本案に賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第73号は原案のとおり可決されました。

日程第11

○内野さよ子議長

日程第11、常任委員会の閉会中における所管事務調査の件を議題とします。

会議規則第72条の規定により、お手元に配付しているとおり、各常任委員長から閉会中の継続調査について申出が 있습니다。本件について各常任委員長から報告を願います。

○溝上良夫総務常任委員長

総務常任委員会の議会閉会中の所管事務調査としまして、本町の土地利用と近隣市町の土地利用について現況調査を行います。

具体的には、本町の将来的な土地利用の在り方を検討するに当たり、近隣市町が策定された土地利用計画についての経緯、農振や都市計画との関係性の考え方などを研究するため、参考となる市町に出向き、調査を実施いたします。

調査の期間としましては、次期議会定例会開会の前日まで、1月下旬から2月の中旬を予定しております。

以上、総務常任委員会を代表して申し出ます。

○中村秀子文教厚生常任委員長

文教厚生常任委員会の議会閉会中の所管事務調査といたしまして、利用者が増加している町営図書館の運営状況、プラごみ回収へ着手される具体的事案に対する調査を行います。

まず、読書と学力は強い相関があります。デジタル化が進む中で、読書を奨励することは重要なことです。そこで、同規模人口の町で貸出数日本一となっている基山町図書館における施設運営や住民利用促進への取り組みを調査します。また、鳥栖市で来年度から試行されるプラごみ回収に至った経緯及び進捗状況について調査を行います。

調査期間といたしましては、次期議会定例会開会の前日まで、1月下旬から2月上旬を予定しています。

以上のとおり、文教厚生常任委員会を代表して申出をいたします。

○前田弘次郎産業建設常任委員長

産業建設常任委員会の議会閉会中の所管事務調査としまして、本町農業の直面する現状と課題について調査を行います。

具体的には、本町農業の中核を担う担い手農家が直面する課題や将来展望について意見交換を行い、農業振興策や人材確保、農業支援策等に反映させるために実態把握と検討材料の収集を目的に行います。

調査の期間としましては、次期議会定例会開会の前日まで、2月上旬を予定しています。

以上のとおり、産業建設常任委員会を代表して申し出ます。

○内野さよ子議長

お諮りします。

各委員長からの申出を議会閉会中における所管事務調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、各委員長からの申出を閉会中における所管事務調査とすることに決定しました。

以上で本定例会に付された案件は全て終了しました。

会議を閉じます前に、町長より挨拶があります。

○田島健一町長

町議会の皆さん、お疲れさまでございました。

令和7年12月定例議会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

今議会は、12月5日から本日までの8日間の日程でございましたが、議員の皆様にご提案いたしました議案、追加議案まで含めまして全議案15件につきまして十分な御審議をいただき、全て原案どおり可決いただきました。まずもってありがたく、厚くお礼を申し上げます。

今議会での一般質問におきましても、町政各般にわたっての御質問をいただき、議論をさせていただきました。特に、今議会におきましては、環境、防災、農業等を含めた地域活性化、都市計画など、現況への対応だけでなく、子どもや孫の世代までを考えた魅力あるまちづくり、そして現在策定中の総合計画についても議論をいただいたところであります。

今年も残すところ20日余り、今年最後の議会でございますので、この1年間を振り返り、お礼などを申し上げたいと思います。

まずもって、今年度は旧白石町、福富町、有明町が合併して新しい白石町が誕生して20周年ということで、記念式典を行わせていただきました。

1月は、町議会議員選挙がございました。新たな3名の議員さんを含め、16名の議員さんが決まり、また正副議長さんも決まり、新たな白石町議会がスタートいたしました。私も4期目を担わせていただき、決意を新たにスタートさせていただいたところであります。

3月には、旧福富中学校体育館をリニューアルしてのジムナスティクスホール白石がオープンされ、すぐさま7年度に入り、高校生、中学生ほかが大活躍されました。来年、さらに将来が楽しみであります。

7月には、来年4月に開校する有明小学校の新しい校歌が発表されました。

10月12日は、令和の時代に入って初めて、8年ぶりの町民スポーツ大会を開催いたしました。今回から、白石、福富、有明の3地区で地域ごとの開催といたしました。久しぶりであったため、多くの町民の皆様の参加があったと思っております。

11月には、白石の名物祭りとなっておりますしろいしぺったんこ祭りを開催いたしました。コロナ発生以降、現地での餅つきや振る舞いなどが規制されたことから来客者数は延び悩んでおりましたが、今年はびっくりするような、例年の5割増しぐらいの来客者数であったように感じております。これはインスタなどのSNS、また白石

町や観光協会が積極的にPR活動を行った効果ではないかと推測いたしております。

よいことばかりでなく、悲しいことも紹介したいと思います。

それは、今年、町内での交通事故により死亡された方が3名あったということでございます。亡くなられた方に対し御冥福をお祈りし、御遺族の方へもお悔やみを申し上げます。令和4年から6年までの3年間は町内での死亡事故は発生しておりませんでした。今後は発生しないよう、町民挙げての交通安全啓発活動に力を入れてまいります。

続いて、異常気象のこと、昨年も暑い夏があり、昨年の12月議会閉会挨拶でも申し上げております。皆さんも体感されており、今さらと思われるかもしれませんが、今年も暑い夏でございました。

町民スポーツ大会の前日、10月11日の日最高気温が34.1度、これは白石における10月の日最高気温の観測史上第1位でありました。そして、スポーツ大会当日の10月12日の日最高気温が32.6度と、これも観測史上第4位でありました。また、10月ですけれども、日数は31日あるわけでございますけれども、この31日の中で夏日という日最高気温が25度以上の日が21日ありまして、最終は10月26日でありました。すなわち、10月26日までには夏だったということではないでしょうか。ちなみに、去年は25度以上が18日あり、最終日は10月27日でございました。

次に、雨についてでございます。

昨日、昼間に少しの雨、2ミリありましたが、11月27日以来の2週間ぶりの雨でございました。今年、10月、11月と降雨が少なく、2箇月で57.5ミリでございました。このことから、農家の方にとっては麦の播種やタマネギの植付けがさばけたらうと思われれます。しかし、一部においては散水作業を行っているところもあったようでございます。例年、12月や1月も少雨であることから、今後、降雨のことは注視していかなければならないと思われれます。

昨日の佐賀新聞報道によりますと、筑後川水系のダムの貯水率が50%を割り込んでおり、節水対策に入っているところもあるようでございました。白石町の水道用水、農業用水の供給源である嘉瀬川ダムの貯水率は現在87%台であり、大丈夫ではないかと思われれます。来年は、先ほど申し上げましたような異常気象は発生せず、平穏な気象状況であってほしいと願うばかりでございます。

結びになりますが、今議会におきましても十分な議論、審議をいただきまして、全議案可決、同意いただきましたことに、再度厚くお礼を申し上げます。そして、議員皆様方、新年に向かいますの御健勝、御多幸を御祈念申し上げます。閉会に当たりましてのお礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございました。御苦勞さまでございました。

○内野さよ子議長

これもちまして令和7年第5回白石町議会12月定例会を閉会します。

10時20分 閉会

上記、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和7年12月12日

白石町議会議長 内野 さよ子

署名議員 田島 隆一

署名議員 吉岡 正博

事務局長 中原 賢一